～繋がるキャンパス～

第8回 飛騨高山学会



飛騨高山で未来を考える

会期 2026年11月28日(土)・29日(日)

28日(土) 13:00～18:10(開場12:00)
29日(日) 9:30～12:10(開場 8:30)

参加費 無料

会場 飛騨・世界生活文化センター

岐阜県高山市千島町900番地1

主催：一般財団法人 飛騨高山大学連携センター
共催：高山市、飛騨・世界生活文化センター活用推進協議会、飛騨・世界生活文化センター指定管理者 飛騨コンソーシアム

お問い合わせ
一般財団法人 飛騨高山大学連携センター
TEL 0577-57-5366 FAX 0577-57-5377 hidatakayama@renkei-center.jp

HP

Instagram

発表タイムテーブル［途中参加、入退室自由］※気になる演題だけのご聴講も大歓迎です。

11月28日（土）

	食遊館Ｂ１大会議室	B1 ミニシアター
13:00～13:10	【開会】挨拶・進行説明（10分）	
13:15 - 15:35	**セッション１：地域産業のDXと現場革新**	**セッション2：「働く人・暮らす人」を守る地域社会の基盤と共助**
13:15 - 13:40	①「高山市をアナログ都市からデジタル都市へ」～産学官連携～（名古屋大学 大学院情報学研究科、飛騨高山高等学校）	⑥高山市清見町の地域特性から考える豪雨災害リスクー自らの地域社会を知り、災害から立ち上がれる地域を目指す―（愛知大学 地域政策学部）
13:40 - 14:05	②デジタル市民証の実証実験 ～飛騨の里における利用検証と今後の展開～（名古屋大学 大学院情報学研究科）	⑦高山市におけるカスハラ対策条例制定の可能性（愛知大学 地域政策学部）
14:05 - 14:30	③飛騨高山地域における針葉樹取引の特徴と課題（早稲田大学 法学部）	⑧協働のマネジメントによる多文化共生政策の展望～千葉県松戸市のモデル分析と高山市の課題～（愛知大学 地域政策学部）
14:30 - 14:55	④広葉樹用材の生産・利用における現状と課題（早稲田大学 法学部）	⑨外国籍就業者が地域の担い手となることは可能か～豊中市のモデル分析から考える高山市のコミュニティ課題～（愛知大学 地域政策学部）
14:55 - 15:20	⑤型枠レス舗装の導入による舗装工事の省人化技術の確立（立命館大学 総合科学技術研究機構、㈱シモダ道路）	⑩少子高齢化を前提としたまち設計（東京都市大学 都市生活学部）
15:20 - 15:35	自由交流・個別質疑（15分）	自由交流・個別質疑（15分）
15:35～15:50	休憩（15分）	休憩（15分）
15:50 - 18:10	**セッション3：ソーシャルインクルージョンとウェルビーイング**	**セッション4：中部山岳国立公園の国際観光地化～現場実証型の研究～**
15:50 - 16:15	⑪地域住民×医療者×多様な主体で取り組むソーシャルインクルージョンの共創と新たな価値の創造（筑波大学 医学医療系）	⑯高校生勝手に地元応援プロジェクト～サスティナブルな地域価値の継承～（飛騨高山高等学校）
16:15 - 16:40	⑫高山市における学習および福祉の問題点とそれに対する提案（東京都市大学 都市生活学部）	⑰奥飛騨温泉郷インターンシップ事業の意義と新たな可能性（名古屋外国語大学 現代国際学部）
16:40 - 17:05	⑬高山市における移動診療車導入から見えた地域医療の課題と可能性（岐阜大学 医学部地域共創型飛騨高山医療者教育学講座）	⑱観光地を"通過する場所"から"滞在する場所"へ（松本大学 総合経営学部）
17:05 - 17:30	⑭文化的活動と健康の関連性分析 ー高山市民への文化的活動と健康に関するアンケート調査結果からの考察ー（上智大学 大学院理工学研究科）	⑲飛騨高山の魅力を発信するための仕組みの提案ー奥飛騨ビジターセンターにおけるインタープリテーション活動に着目してー（文教大学 国際学部）
17:30 - 17:55	⑮高山WEBアンケート（高山もっと元気に！プロジェクト）と文化的処方の活用（東京藝術大学 ケア&コミュニケーション領域 共創拠点推進機構）	⑳乗鞍×奥飛騨PBLプログラムの成果と展望（飛騨高山大学連携センター〔松本大学〕）
17:55 - 18:10	自由交流・個別質疑（15分）	自由交流・個別質疑（15分）

11月29日（日）

	食遊館Ｂ１大会議室	B1 ミニシアター
09:30～11:50	**セッション5：飛騨の自然と育む知の継承～歴史・文化から宇宙観測まで～**	**セッション6：次世代育成と未来を担う人材形成**
09:30 - 09:55	㉑飛騨地域の河川におけるアマゴとヤマメの交雑状況調査ー遺伝子解析から見た水産資源の現状ー（斐太高等学校）	㉖喜代志松治作品の鑑賞と木の造形活動をつなぐ教育プログラム―「森のわくわく工房」の実践と参加者アンケートの分析―（岐阜大学 教育学部）
09:55 - 10:20	㉒濃飛自働車の経営展開からみた飛騨地方における乗合自動車の萌芽（筑波大学 大学院人文社会科学研究群）	㉗地域を題材とした探究学習が生徒の地域への愛着に与えた影響（慶應義塾大学 大学院経済学研究科）
10:20 - 10:45	㉓社会縁（地域縁）の可能性を問い直す―明日の高山祭を考える―（國學院大學 観光まちづくり学部）	㉘高山市における高校生ガイドの実現可能性に関する調査（文教大学 国際学部）
10:45 - 11:10	㉔地域美術資源としての喜代志松治作品の調査・修復・公開―展覧会実践を通した保存と継承―（岐阜大学 教育学部）	㉙観光と暮らしが調和する未来都市の設計図（東京都市大学 都市生活学部）
11:10 - 11:35	㉕飛騨山中にある巨大重力波検出器KAGRA（東京大学宇宙線研究所）	㉚飛騨高山における同窓会バス提案（都会に出た若者を高山へ）（東京都市大学 都市生活学部）
11:35 - 11:50	自由交流・個別質疑（15分）	自由交流・個別質疑（15分）
11:55 - 12:10	【閉会】　講評・挨拶（15分）	

※内容は変更となる場合がありますので、予めご了承ください。各発表の動画は、後日、公式ホームページで公開予定です。